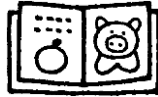




小俣図書館 図書館行事 ご案内!

★おはなし会 1階・おはなしのへや



★「赤ちゃんおはなし会」 1階・おはなしのへや

2月 8日(土) たんぼおはなし会、午後3時～

2月 13日(木) 午前11時～

2月 16日(日) ピッポの会・紙芝居、午前11時～



★図書館おはなし会&工作

(1階・おはなしのへや)



◆上映会



2階・視聴覚室

2月 15日(土) 午後2時～

(日時) 2月 22日(土) 午後3時～

(対象) 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

(内容) おはなしを読んだ後、折り紙でおひなさまの工作をします。



「日本の昔ばなし1 花さか爺さんほか」

《アニメーション 69分》

※おはなし会、上映会の事前申込みは不要です。

開館時間 午前9時～午後7時



休館日 毎週火曜日、第2金曜日
年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
1団体50冊1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)



小俣図書館カレンダー



2月

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

マナーアップ週間



① 汚損本・破損本と
図書館利用のマナーに
ついての展示

2月15日(土)～3月13日(木)

② 図書館マナーアップクイズ

「めざせ!! マナ王(キング)」

図書館マナーについてのクイズ大会をします。

日時: 3月1日(土)、午後2時～

場所: 2階・会議室

対象: 小学生以下

定員: 20名(先着順)

申込み: 2月15日(土)

午前9時から直接・電話で同館へ



図書館の利用の仕方や本の扱い方をマスターして「マナキング」になろう!!



伊勢市立伊勢図書館 2月号 図書館だより

No.144

平成 26 (2014) 年 2 月 1 日発行

(編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社 図書館流通センター
(住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町 13-35
(電話) 0596-21-0077 (FAX) 0596-21-0078
(ホームページ) <http://iselib.city.ise.mie.jp/>



「おはなし会」

《日時》毎週土曜日 午後2時30分～

《場所》1階・おはなしコーナー

2月1日/おにいさん、おねえさんによる おはなし会

2月8日・15日・22日

／おはなしプーさんによる おはなし会



「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》2月27日(木) 午前11時～

《場所》2階・視聴覚室

《内容》あかちゃんむけの絵本の紹介や、
手あそびなどをします♪

えほんの
よみきかせ、
かみしばいなどを
しています。



「あかちゃんえほん
のじかん」は、毎月
第4木曜日です。



「上映会」

《日時》2月9日(日) 午後1時30分～

《場所》2階・視聴覚室



「おにたのぼうし」

おにたは気のいい小さな黒鬼の子ども。節分の豆まきが
こわくて逃げだしてひとりの女の子と出会います。

「おおきなかぶ」

「うんとこしょ、どっこいしょ」
絵本や教科書でおなじみの、あのお話です！

〈アニメーション〉 〈上映時間 39分〉



★ 上映会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかん は、申込不要です。
どうぞお気軽にご参加ください。



「施設抽選会 (4月～6月分)」

《日時》2月7日(金) 午前10時～

(受付は午前9時50分～)

《場所》2階・視聴覚室

「本の再生工房展」

《日時》2月15日(土)

～25日(火)

《場所》2階・展示ホール

《内容》本を大切に扱ってほしいという願いをこめて、
汚れたり破れたりした本や、修理過程の写真などの
展示をおこないます。



「いろいろ豆本づくり」

《日時》2月23日(日)

午後1時30分～

《場所》2階・視聴覚室

《内容》手のひらにのる、いろいろな
種類の豆本を作ります。

《対象》中学生以上

《定員》10人(先着順)

《申込》2月1日(土)から、

直接カウンター、電話、FAXで伊勢図書館まで。



開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

* 伊勢図書館・休館日カレンダー *

2月

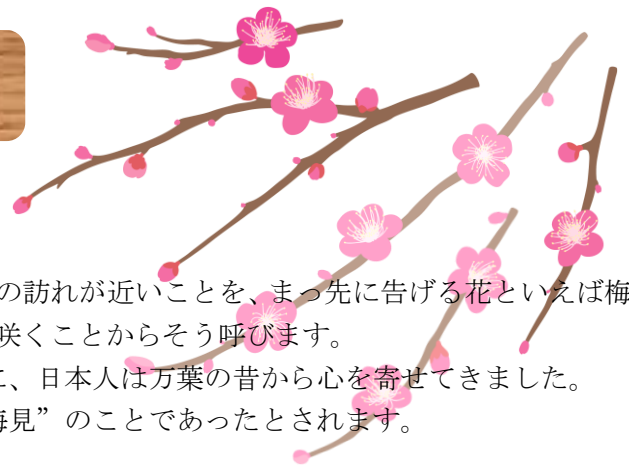
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



本のごあんない



〔一般書〕 梅、匂ひたち —

山野には雪残り、寒さ厳しい如月のころ。待ち遠しい春の訪れが近いことを、まづ先に告げる花といえば梅。梅の雅称は「花の兄」。四季折々に咲く花の中で先駆けて咲くことからそう呼びます。厳寒のなかで花芽をふくらませ、花開くその凛とした姿に、日本人は万葉の昔から心を寄せてきました。奈良時代には花といえば“梅”を指し、花見といえば“梅見”のことであったとされます。

梅の花をこよなく愛した菅原道真公。

主を慕い、京の都から一夜のうちに飛来したと伝えられる“飛梅”は大宰府天満宮の神木。樹齢1000年の老木の白梅は、境内にある6000本の梅に先駆け、春一番に見事に花をつけるのだそうです。また、京都北野天満宮では道真公の命日2月25日には「梅花祭」が営まれます。境内一円、早春のやわらかな光とほころんだ梅の馥郁たる香りに包まれ、ひと足早い春を感じさせてくれます。

～ 東風吹かば 匂ひおこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るな ～ 菅原道真

- ◆ 梅 I・II (有岡利幸/著 法政大学出版局)
- ◇ 敗者の日本史 3 摂関政治と菅原道真 (今正秀/著 吉川弘文館)
- ◆ はじめて学ぶ茶花 (世界文化社/編 世界文化社)

〔児童書〕

日本ができた日



2月の記念日はバレンタインデーだけではありません。

2月11日は日本ができたことをお祝いする大切な日！建国記念の日です！！

日本人なのに知らなかった、日本のあんな事やこんな事を知ることができるかも!?



- ★ あたまがふくしまちゃん ～日本中の子どもたちへ～ (のぶみ/さく 宮田健吾/さく T0ブックス)
- ★ 新幹線のたび ～はやぶさのぞみ・さくらで日本縦断～ (コマヤスカン/作 講談社)
- ★ 日本の地獄・極楽なんでも図鑑 ①～③ (松尾恒一/監修 ミネルヴァ書房)
- ★ はじめてふれる日本の二十四節気・七十二候 ①～④ (根本浩/著 小林絵里子/絵 汐文社)
- ★ 方言で語る日本昔話 30選 (福田和子/文 福田菜穂/絵 みやび出版 星雲社)



〔ヤングアダルト〕

心理学 ～今、君は何を想っているの?～

どうしてあんなことをしてしまったんだろう…、自分でももてあましてしまう感情。

目に見えない心は時にやっかいです。そんな時には、行動から心や脳の仕組みを分析する心理学の出番です！“自分”を見つけてみませんか？

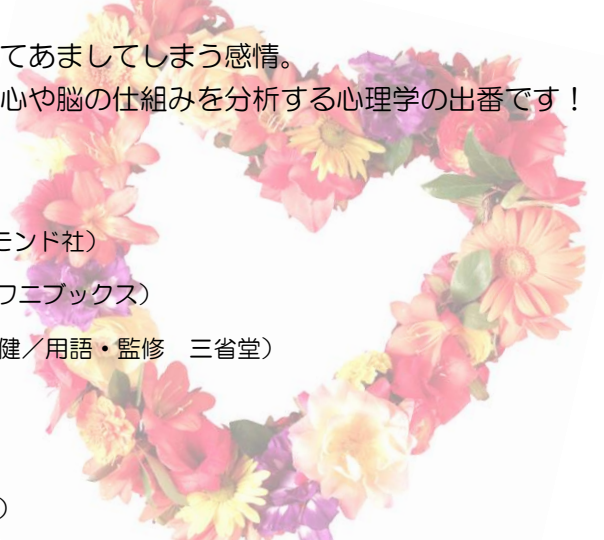
【一般書】

- ♣ 眠れぬ夜の心理学漫談 (渋谷昌三/著 村野まさよし/著 ダイアモンド社)
- ♣ 誰とでも心を通わせることができる7つの法則 (DaiGo/著 ワニブックス)
- ♣ 心理学大図鑑 (キャサリン・コーリン/ほか著 小須田健/訳 池田健/用語・監修 三省堂)
- ♣ 心理学はおもちゃ箱 (清田予紀/著 新紀元社)

【児童書】

- ♣ ほんとうに知りたかった心のヒ・ミ・ツ (関輝夫/監修 講談社)

★ 伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。



伊勢の人物 A to Z ～ a person ～

敬神家で実業家

近代的な町づくりに奔走した伊勢の開拓者

太田小三郎

弘化3年、豊前大分生まれ。

若くして広瀬淡窓の塾に学び、京都に出、明治5年に初めて伊勢神宮を参拝しました。

当時の神宮は宇治橋を渡ったところまで民家が立ち並び、宮域の境なく、民家から出火し宮中が炎上する恐れもありました。そんな神宮の現状を憂い、何とかしたいと宇治山田に居を定めました。その後、縁あって古市町備前屋（太田家）に養嗣となります。備前屋は古市の3大妓楼のひとつでありましたが、その内情は累代の負債が嵩み、苦しい会計状態でした。これを日夜勤しみ僅か十余年で完済しました。

家業が立派に立ち直ると、いよいよ神宮の尊厳保持ために動き出しました。明治19年に同志とともに神苑会を創設して内宮周辺の民家を買収し、火災防止と景観整備のため宇治橋から火除橋までの間に神苑を造りました。外宮も同様に整備され、さらに倉田山の土地を買収して徴古館、農業館を建設しました。

一方、開発事業にも着手しており、明治23年には参宮鉄道株式会社を創立して、現在のJR参宮線の基礎をつくり、明治29年には宮川電気株式会社をつくり市内に電灯を灯し、電車を走らせました。また、伊勢の産業の振興を図り山田銀行の創設も行いました。大正5年、病のため72才で亡くなりました。

◇ 伊勢度会人物誌 (川端義夫/校訂) ◇ 伊勢市史 (伊勢市/編纂 大和学芸図書)

◇ 伊勢古市考 (野村可通/著 三重県郷土資料刊行会)



ふるさと文庫

なるほど
図書館！
伊勢図書館編

伊勢図書館の2階にある“ふるさと文庫”は、伊勢市のふるさと創生事業のひとつとして市民のアイディアで決まり、八日市場町に現在の図書館が建てられた時に設置されました。

郷土の歴史文化、伝統、産業などに関する図書や地元著名人の作品、伝記などを揃えています。



Q. ふるさと創生事業とは？

A. 「地域の歴史、伝統、文化、産業などを活かし、独創的・個性的な地域づくりのための事業」(『広報いせ』平成元年4月10日号) のことで、国から地域振興のための資金が交付されました。

Q. ふるさと文庫の本が貸出できない理由は？

A. ふるさと文庫の本は、利用者の方がいつでも郷土について調査研究ができるように、貸出を行っておりません。ふるさと文庫の部屋でのみ閲覧可能です。

但し1階にはふるさと文庫貸出コーナーがあり、複数冊ある本については、貸出できるようになっています。

伊勢地域の調査研究等情報提供の場所としてご活用ください。

次回の
「なるほど図書館！」は、
小俣図書館の
“図書館探検”
についてご紹介します。
お楽しみに！

